

リニア説明会等のオープンな取材を求める共同声明

私たちはJR東海によるリニア中央新幹線工事に関心を寄せる市民と取材者です。

現在、JR東海はリニア品川一名古屋間の2027年の開業を目指して、各地で工事を進めています。それに伴う関連説明会や意見交換会等が随時開催されています。その際、JR東海は住民の意向を確認せず、メディアによる取材を排除することがあります。また、取材者を入れた場合にも、撮影は冒頭のみで、録画をさせないという措置が一方的にとられます。関連自治体の説明会もこれにならうことがあります。

JR東海は、出席者の自由な発言を妨げるため、といった理由でこのような措置を正当化しています。しかし、一律に取材を制限する必要はありません。もし出席者が発言しにくければ、取材を控える時間枠やコーナーを設けたり、その人の発言の場面のみ取材や録画をしないように司会者が求めたりするなど、運営上の工夫で対応できます。いかに住民に丁寧で適切な説明がなされているかを広く知ってもらうことは、むしろ事業者の信頼を高めるはずですが、ところが逆に、大鹿村などで開かれた説明会では、どれだけ住民から工事に批判的な声が上がっても、説明会後のマスコミ取材に対し、JR東海の担当部長が「理解は深まった」と一方的に断じる場面が多く見られました。

住民への説明会では、質問は3問までに制限し一度に行なう、再質問は許さない、決められた時間が来れば手を挙げている人がいても説明会を終える、借り受けた公共施設の入口に禁止事項を列挙した紙を貼り出す、関係者以外は出席させず住民が呼んだ人であっても会場に入れない、メディア以外の住民による撮影をさせない、わずか数枚の配布資料よりはるかに多い数十枚の画像が説明時に投影され、メモ代わりに画像の撮影すら禁止するなど、誰のための説明かわからない、住民軽視の事態が繰り返されてきました。説明会場に来られなかった人には説明すらなされません。これがJR東海の言う「国家的プロジェクト」における説明責任の果たし方でしょうか。何より、発言しやすいか否かについて判断するのは、JR東海ではなく発言者側です。

こういったJR東海のやり方をこれまでメディア側は受け入れてきました。2011年の福島第一原発の事故では、安全神話のもと、必要な知識や市民が抱く不安や疑問が広く共有されなかったことが、事故を防げなかった

一因です。メディアが果たさなかった役割と責任は大きく、それと同じことがいまリニア事業をめぐって起きようとしています。

ゼネコン不正が問われ、膨大な残土の行先も決まらず、完成の目途も経済効果も不確かな中、本当に協力する意味があるのかと住民たちは不信を募らせています。しかし、いくら不安や疑問を住民が訴えても、メディアで広く報じられることは少なく、多くの住民が無力感すら覚えています。計画が具体的に動きだし、JR東海と住民との軋轢が高まりつつあるいまこそ、住民の声を広く伝える役割がメディアに求められています。

私たちはリニア関連の説明会などの場が公開され、撮影・録画、取材が原則なされることを求めます。1月16日には大鹿村でJR東海と大鹿村による説明会が予定されています。メディア各社、各取材者も私たちとともに、オープンな取材がなされるよう求めて下さい。

呼びかけ(2018年12月27日)大鹿の十年先を変える会、井澤宏明(ジャーナリスト、元読売新聞記者)、樫田秀樹(フリージャーナリスト)、金丸宗(フリー映像取材者、元NHKディレクター)、田中洋一(ジャーナリスト)、宗像充(ライター、大鹿村在住)、渡辺一枝(作家)

以下賛同者(呼びかけ人含む)
2009年1月10日現在

■団体

【ア行】いつでも送っていいよ！大作戦 in 大鹿、いもむしクラブ、大鹿の十年先を変える会、【カ行】ガウスネット、学習グループコスモス、春日井リニアを問う会、国際環境NGO FoE Japan、【サ行】再稼働NO！うえだ金曜行動、相模原公民館有料化を考える市民調査チーム、市民による外環道路問題連絡会・三鷹、新日本婦人の会甲斐支部、ストップ・リニア！訴訟・静岡、STOPリニア・緑の党【タ行】電磁波問題市民研究会、東濃リニアを考える会、【ハ行】橋本の緑と安心を守る会、府中萬歩記、【マ行】緑のネットワーク21、みんなちがって★プロジェクト、【ヤ行】山梨リニア沿線住民の会、ゆんたく井の頭、【ラ行】リニア市民ネット・東京、リニア新幹線を考える相模原連絡会、リニア新幹線を考える静岡県民ネットワーク、リニア新幹線を考える登山者の会、リニア中央新幹線研究会、リニア鉄道研究会、リニアを問う愛知市民ネット、竜援塾
(29団体)

■個人

【ア行】阿部太郎（名古屋市民）、池田忠久（うたごえサークルやまなみ代表）、井澤宏明（ジャーナリスト、元読売新聞記者）、石川義章（山梨リニア沿線住民の会）、伊藤かつみ（原発を考える品川の女たち）、井上英麿（山梨リニア沿線住民の会）、猪熊隆之（株式会社ヤマテン代表取締役社長）、上野より子（ストップ・リニア訴訟原告、子供を巻き込むな！リニアまんが訴訟原告、安保法制違憲訴訟原告、福島原発告訴団原告）、内田学（山梨リニア沿線住民の会）、大塚康高、大沼淳一（NPO法人「みたけ・500万人に木曾川水トラスト」監事）、大橋奈穂子（府中萬歩記）、小木曾泉（戦争させない甲斐市民ネット）、小木曾泉（戦争させない甲斐市民ネット）、長田かよ子（甲斐市9条の会）、小尾栄子、小山大、【カ行】榎田秀樹（フリージャーナリスト）、勝野正一（筑北村住人）、金丸宗（フリー映像取材者、元NHKディレクター）、金聖雄（キムソンウン、映画監督）、桐島瞬（ジャーナリスト）、小林淑子、小松トヨ子（リニア中央新幹線研究会）、小山昌子、近正美、五郎丸聖子（武蔵野市民）、【サ行】阪田誠（43広場）、佐藤桂子（リニア中央新幹線研究会代表・竜王仲町長寿会会長）、佐々木昌（シンガーソングライター）、芳賀直哉（静岡大学名誉教授）、城伸一、瀬川千恵（リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会）、【タ行】高橋伸明（うたうたい）、滝口直行、武井裕子、田中洋一（ジャーナリスト）、【ハ行】橋本利治（登山ガイド）、早川幸子（リニア中央新幹線研究会）、林純夫、藤井克彦（年金生活者）、藤田英明（山梨リニア沿線住民の会）、古澤めい（団体職員）、星川まり（ブロガー）、堀恭余、【ナ行】中野貞彦（日本科学者会議リニア中央新幹線問題研究連絡委員会委員）、中村ひで子（安保法制意見訴訟やまなし事務局長）、奈須りえ（大田区議会議員）、西牟田靖（フリーライター）、【マ行】前島久美（ヨガインストラクター）、松井一恵（フリーライター）、美野武三（南アルプス登山者）、宮川達雄、宗像充（ライター、大鹿村在住）、村上らっぱ（おわてんねっと）、森井雅子（山梨県在住）【ヤ行】矢貝隅江、山田哲也（山岳ガイド「風の谷」）、山本千香子（無職）、山本ひとみ（武蔵野市議会議員）、【ワ行】和志求、渡辺一技（作家）、渡邊幸之助（団体職員）（63人）